

PTA総会が開催されました。

5月13日（土）、体育館で平成29年度「PTA総会」が開催されました。

本日は、雨模様でしたが約8割の保護者の皆さまがお見えになりました。極めて高い出席率だと思います。1時間目は、授業参観でした。本校には、国内外から多くの訪問者が見えますので、生徒も先生方も授業を見ていただくのに慣れています。本日も、いつも通り「活気あふれる授業」が展開されていました。

9時50分からのPTA総会の校長挨拶で私がお話しした内容の一部を下に掲載します。

- 本校は、2008年4月8日に第1回入学式を挙行し、今年度で開校10年目、つまり記念すべき10周年の年になります。「Be a top learner!」を校是に掲げ、「人間教育」「科学教育」「国際理解教育」を柱とした6年間の中高一貫教育を行い、将来の日本さらには世界の発展を担う「人間力」を備えたグローバルリーダーの育成に日々取り組んでおります。
- 本校は、これまで卒業生を4回出しましたが、生徒たち、先生方の努力の結果、素晴らしい進学実績をあげております。今春の卒業生も、難関大学に多数の合格者が出ました。すでに、ご存じの通り、日本最難関の東京大学に7名が合格しました。全員現役です。同じく、最難関の京都大学に5名が合格しました。現役4名、過年度卒1名です。
- 本校の初代校長である大山清先生が掲げていらっしゃった、東大・京大合わせて2ヶ所という目標が達成されたことになりました。東大・京大の現役合格者が合計11名となりましたが、北関東以北で現役で合計10名以上の合格者を出したのは、4校だけです。その4校とは、札幌南高、水戸一高、土浦一高、そして並木中等教育学校です。また、日本最難関学部である東京大学理科Ⅲ類・医学部にも合格者ができました。北関東以北で合格したのは、本校生ただ一人です。
- その他にも、難関国立大学や医学部医学科に多くの合格者が出ました。これは、中高一貫教育によって、生徒たちが「真の学力」を身につけた結果であると思います。
- また、昨年度5年間の指定が終了したSSH（スーパーサイエンスハイスクール）ですが、2期目の申請をしていました。そして、その結果が3月23日にでまして、SSH2期目5年間の採択が決定しました。現在、このSSHの取組を期待して、入学している生徒さんもたくさんいますので、「2期目を取る」というのが、昨年度の本校にとって、大きな目標でした。先生方全員の汗と涙の結晶が実を結んだ結果だと思います。そして、本校の生徒たちの実績が認められた結果だと思っています。SSH2期目は、本校がさらに飛躍する「源泉」となることでしょう。
- 昨年4月6日より発行しています、校長通信「並木ドリーム」が、1年間で200号を達成しました。今年度は、4月3日の第201号からスタートしました。これからも、ご愛読、よろしくお願いいたします。
- 教職員一同、生徒たちの「夢の実現」のために、全力を尽くしてまいりますので、皆さまには、今後とも、本校の教育活動に対して、ご理解・ご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

